

平成27年6月5日

## 日本M&Aセンター「第三回バンクオブザイヤー表彰式」における受賞について ～ 千葉興業銀行が「アクティベーション賞」を受賞！ ～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、M&A業務の提携先である株式会社日本M&Aセンター（本社：東京、代表取締役社長 三宅 卓、東証一部上場）より、本日開催された「第三回バンクオブザイヤー表彰式」において、「アクティベーション賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

なお、「バンクオブザイヤー表彰式」における県内地銀での受賞は、当行が初となります。

当行では高齢化が進み、事業承継に課題を抱えている地元中小企業へのソリューションの一つとして、M&Aに関する取組みを強化し、営業統括部内に事業承継専担者を配置して問題解決に向けた支援体制を整えてまいりました。今回のアクティベーション賞の受賞は、こうした体制の強化に加え、M&A案件受託の発掘、成約実績が評価され、受賞することとなったものです。

当行は、これからも「地域の お客さまの ベスト・コンサルタント」となることを目指し、地域のお客さまのより高度な経営相談にお応えできるよう、M&Aサービスに対する取組みをさらに強化してまいります。

### ● 「バンクオブザイヤー表彰式」とは

全国の地方銀行によるM&A勉強会として2000年に「全国金融M&A研究会」が立ち上げられました。同研究会の事務局である日本M&Aセンターとの協業において、顕著なM&A実績・事例、地域貢献を達成された地方銀行を顕彰するものが「バンクオブザイヤー表彰式」であり、年1回、プレミアム全国金融M&A研究会として開催されております。



以上